

令和6年度 第3回 豊岡小学校運営協議会 会議録

- 1 日 時 令和6年度11月29日(金) 15:10~15:45
- 2 場 所 豊岡小相談室
- 3 出席委員 疋田和俊 鈴木登志郎 松下宗央 木下清史 野末のぞみ 山田万祐子 細川健太郎
大津和也
- 4 欠席委員 中川秀三 山田秀直
- 5 学 校 泉澤伸広(校長) 大村幸代(教頭) 中野朋慶(主幹) 松野聖子
- 6 教育委員会 なし
- 7 傍 聴 者 なし
- 8 議 事 録 CSディレクター 松野聖子
- 9 議長の選出 司会の中野主幹から細川委員に議長を務める旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。
- 10 協議事項 ①校評価アンケート集計結果報告
②来年度の学校運営の基本方針
③CSコーディネーターからの報告
- 11 会議記録 司会の中野主幹から委員数10人のうち8人の出席があり過半数に達しているため会議が成立している旨の報告があった。
- ①学校評価アンケート集計結果報告について中野主幹より説明があった。児童に関しては昨年度のアンケート結果より今年度の方が良い結果が出ている。一方で相手に分かるように自分の考えを伝えているというアンケートに関しては数値が低かった。その旨を含めご意見を頂きたい。
- ・児童はタブレットを活用しているが、保護者からすると何に活用しているかが分からない。保護者にも情報発信をしてほしい。(山田万祐子委員)
 - ・様々な利用価値があると思う。間違った利用をすると恐ろしい、ネットから与える恐怖感も教えていきたい。(校長)
 - ・情報モラルやマナーを守りながら学校や家庭の中でICT機器を活用している。という項目は保護者によって捉え方が違うのではないかと。使い方を吟味していくように指導してほしい。(鈴木登志郎委員)
 - ・モラルと活用は分けた方が良く思う。(山田万祐子委員)
 - ・決めた目標にむかってねばり強く取り組んでいるというアンケート結果が児童・保護者・教員が低いのはおかしい。ねばり強くするという意味を分かっているのか。悪い意味で統一されている。豊岡小が好きだというアンケートについては、飛び抜けて良いという結果が欲しかった。(細川委員)
 - ・目標はどこに向いているのか。教員たちに何か指導されているのか。(大津委員)
 - ・教師の支援の仕方を投げ掛けてきた。来年度は目標の持たせ方、自分の良さのつかみ方について指導していきたい。(校長)
 - ・取り組んでいる事を学校だよりなどでアピールしてはどうか。(大津委員)
 - ・実際に子供の姿を見て感じとってほしい。ブログで子供の姿を見てもらえたら。(校長)
 - ・豊岡小が好きだというアンケートはさらっとして良い(木下委員)
 - ・遠足はないのか。復活してほしい。(鈴木登志郎委員)
- 熟議の結果全員異議なくこれを承認した。
- ②来年度の学校運営の基本方針について校長より説明があった。
- ・理念は先生の思いがほしい。方針は実践してほしい。(鈴木登志郎委員)
 - ・理念は良いと思う。学校教育を具現化するための課題に関しては、地域連携・家庭教育も必要。学校ががんばりすぎでは。(大津委員)
 - ・懇談会の出席率が低いように感じる。学校への敷居を低くして意見を言ってほしい。(校長)
 - ・懇談会の出欠のアンケートを聞くのはどうか。(山田万祐子委員)
 - ・懇談会の意義が分かってないのでは。話しやすいテーマにするのはどうか。(細川委員)
- 熟議の結果全員異議なくこれを承認した。
- ③CSコーディネーターから報告
- 学習ボランティア・読み聞かせボランティアは引き続き継続して行っていく。音楽発表会の後にお気軽座談会を催した。テーマは料理・スマホの使い方・習い事について。今後の部活動の話題になっていた。12月に行われる持久走記録会の見守り隊の募集をかけたところ20名の応募が来た。
- (連絡事項)
- 自己評価表を1月17日までに学校の方へ返信して頂きたい旨の連絡があった。
次回会議は2月7日(金)に開催する旨の報告があった。